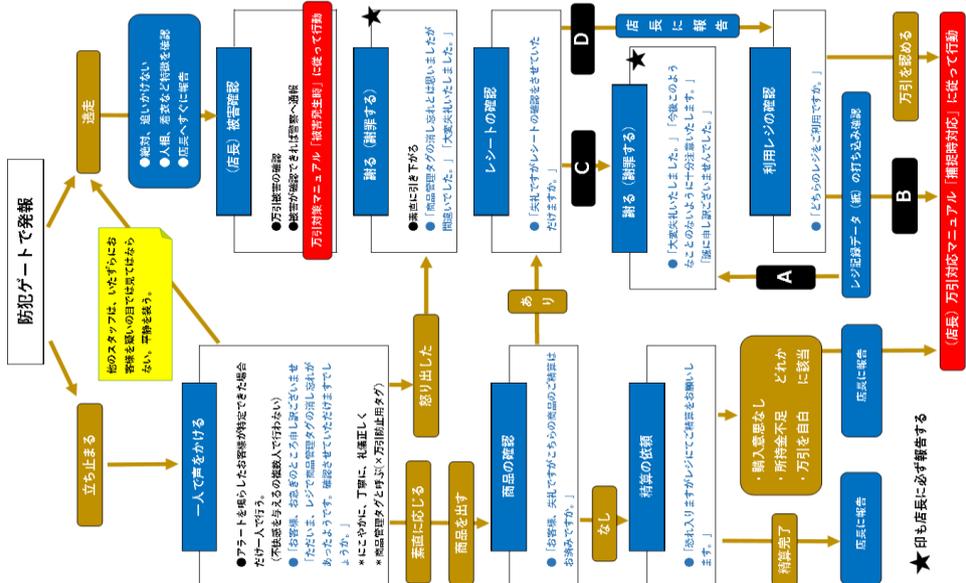


NO	問題文			正答	出題ページ	配点
	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3			
26	以下の図は防犯ゲート (EAS)発報時の対応の流れの例を示している。図の空欄に当てはまるものはどれか。 (A)あり (B)なし (C)あり (D)なし			1	149	1



27	次の空欄 (A) (B) (C)に入るものはどれか。「マニュアルが機能するためには、(A)が行われていること、(B) マニュアルで定めた手順を守ること、マニュアルは、(C)見直し更新することなどが必要である。」	3	136	1
----	---	---	-----	---

28	次の文の (A) (B) (C) (D) に入る用語はどれか。「百年前に発明された (A)は、お客に商品を窃取するという機会を増やしましたが、新たなテクノロジーと販売方式も同様に不正の機会を増やしています。ネット販売での (B)の不正利用、お客自身が操作する (C)での不正、ネットオークションなどでの (D) など不正発生の要因となっています。」	3	7	1
----	--	---	---	---

29	店舗運営についての説明で正しいものはどれか。 本求作業は決められたとおりに行うべきであるが、一定の利益を上げるためには、一部の作業が滞ったとしても人件費を削減することを最優先に考えなくてはならない	3	12	1
----	---	---	----	---

30	以下の数式に入る (A) (B) (C) はどれか。 売上高 = (A) × (B) (B) = (C) × 客一人当たり平均買上点数 (A) 粗利益高 (B) 客数 (C) 在庫金額	2	21	1
----	---	---	----	---

31	廃業ロスや値下げロスは不明ロスと区別して考えるべきだがその正しい理由はどれか。 商品を廃業する場合は、その時点でロス高を把握でき、また値下げもその時点で記録しておくことができる。しかし、不明ロスはロスが発生した時にほとんどの場合把握できず、実地棚卸など実際に在庫を調査することが必要である。	1	24	1
----	--	---	----	---

32	以下の表の空欄に入る数値はどれか。☑ (途中の計算で求められる粗利益率は小数点第三位四捨五入)	1	26	3
----	---	---	----	---

項目	数値
期首在庫高 (原価)	11,000
期中仕入高 (原価)	33,000
期中売上高 (売価)	54,000
期末在庫高 (売価)	10,000
期中売上高 (原価)	
期中原価率	
粗利益高	
粗利益率	

粗利益高を求めるためには粗利益率が必要であり、粗利益率を求めるためにはまず原価率を求める  
 $原価率 = \{(11000+33000) \div (54000+10000)\} = 0.6875 \quad (68.75\%)$   
 $粗利益率 = 1 - 0.6875 = 0.3125 \quad (31.25\%)$   
 $粗利益高 = 54000 \times 0.3125 = 16875 \quad \underline{粗利益高は16875}$

33	粗利益率の変化とロス率の変化の関係ではロス率が低下すれば粗利益率は高くなる。ただし、厳密に計算すると、ロス率が2.0%から1.0%まで改善したとしても粗利益率は30.0%から31.0%にはならない。では粗利益率はいくらくなるか。(小数点第三位を四捨五入)	1	31	3
----	---	---	----	---

項目	現状	改善後
期首在庫高 (原価)	6,050	6,050
期首在庫高 (売価)	7,978	7,978
期中仕入高 (原価)	12,520	12,520
期中仕入高 (売価)	18,900	18,900
期中売上高 (売価)	17,500	17,500
期末在庫高 (売価)	9,028	
粗利益高		
粗利益率	30.00%	
不明ロス高		
不明ロス率	2.00%	1.00%

まず改善後の期末在庫高を求めるために不明ロス高を求める  
 $不明ロス高 = 17500 \times 1.0\% = 175$   
 $改善後の期末在庫高 (売価) = 7978 + 18900 - 17500 - 175 = 9203$   
 $粗利益率 = 1 - \{(6050+12520) \div (17500+9203)\} = 0.30457 \quad \underline{30.46\%}$